



地域ブロック情報

日本社会福祉学会には7つの地域ブロックがあり、それぞれに特徴的な活動が展開されています。今年度から、各地域ブロックの活動について順次ご紹介していきます。

今号は、関東地域ブロックと中部地域ブロックをとりあげます。

関東地域ブロック から

関東地域ブロック担当理事

高山 直樹(東洋大学)

2014年度より、大島巖理事（日本社会事業大学）から引き継ぎ、関東部会担当理事となりました東洋大学の高山です。関東部会のこれまでの活動のさらなる発展のために、研究と実践のつながりを強化していく所存であります。どうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人日本社会福祉学会・関東地域ブロック部会（略称：関東部会）は、一般社団法人日本社会福祉学会の地域ブロック支部の一つで、関東地域ブロックに所属する会員によって構成されています。現在関東部会は、1800名強の会員から組織されているもっとも会員数の多い部会です。

関東地域ブロックは、各種学会・研究会の開催が多い地域であることから、一般的な研究・研修・研究交流の機会の提供というよりは、特に大学院生など社会福祉学研究に取り組み始めた者や、さらなる報告機会を求めている研究者や実践家の研究活動の活性化と研究交流の促進に焦点を当てて部会活動を行っています。

主な活動としては、研究大会があり、今年度は2015年3月15日（日）東洋大学白山キャンパスにおいて開催されます。大会テーマは、社会福祉学研究と実践の新たな枠組みとして、ソーシャルアクションを志向する研究・実践に求められるものが仮題として提案され、現在運営委員会によって協議されています。大会の内容に関しましては、近日中に決定しますので、ホームページ等でお知らせいたします。また2013年度の研究大会から、自由研究報告演題を対象に「研究大会奨励賞」が創設されました。若手研究者・実践家の会員を中心に、研究大会の自由研究報告に積極的にご応募いただきたくお願いいたします。

機関誌としては、『社会福祉学評論』を電子ジャーナルとして発行しています。投稿時期は随時であり、2名の査読委員による教育的な査読の結果、掲載可となれば、速やかに電子ジャーナル上で公開されます。掲載された論文は、データベースに登録されます。特に若手研究者・実践家の方の投稿を歓迎いたします。

上記活動に加えて、ニューズレターの発行、関東地域ブロックで行われる公開講座・講演会、博士論文公開審査、最終講義等の情報提供、社会福祉学専攻協議会大学院生協議会との連携活動を行っています。

このように関東部会はこれまで若手研究者・実践家の研究活動の活性化と研究交流の促進を旨とした活動を進めてきました。会員の皆さまに積極的にご参加、ご関与いただき、部会活動をさらに活性化して参りたいと思います。ご支援・ご協力・ご関与のほどよろしくお願い申し上げます。

中部地域ブロック から

中部地域ブロック担当理事

柴田 謙治(金城学院大学)

中部ブロック部会は、2014年7月時点で会員数が600人を超える、大きな部会です(会員数が1800人台の関東、1000人台の関西より小規模ですが、200人台の北海道、300人台の東北、400人台の中国・四国、500人台の九州よりは大規模です。それにしても、偶然の結果とはいえ、200人台から600人台までが、きれいに並んでいるものです)。

中部ブロック部会の運営は、愛知教育大学、愛知県立大学、愛知淑徳大学、愛知みずほ大学、金城学院大学、静岡県立大学、中京大学、中部学院大学、同朋大学、東海学院大学、名古屋市立大学、日本福祉大学、名古屋柳城短期大学等による「常任幹事会」(年4回開催)と、上記の大学等に福井県立大学等、福井県、富山県、石川県、静岡県、長野県にある福祉系大学の会員を加えた「拡大幹事会」(年1回開催・研究例会の日の昼食時間に開催)と「総会」により、おこなわれています。

中部ブロック部会は、2014年度の研究例会を2014年4月19日(土)に日本福祉大学名古屋キャンパスで実施しました。午前中には「自由研究発表」(報告者5名)、「大学院生・若手研究者のための勉強会」(日本福祉大学健康社会研究センター主任研究員・伊藤美智予会員による「私の研究ポートフォリオ—修士課程から現在までの研究プロセス—」の発題と討議)がおこなわれ、午後にはシンポジウム『差別・ステイグマの今日的課題—障害者差別解消法と生活保護から考える』(シンポジスト:放送大学・大曾根寛会員、愛知 TRY2013 実行委員長・近藤佑次氏、日本福祉大学・山田壮志郎会員、コーディネーター:金城学院大学・柴田謙治)と「総会」が、開催されました。

中部ブロックでは2010年3月から機関誌『中部社会福祉学研究』を発行し、2014年の3月には第5号を刊行しました(論文5本と「書評」「映画評」「研究報告」が掲載されています)。『中部社会福祉学研究』は創刊号から第5号までPDF化され、日本社会福祉学会のホームページの中部ブロック部会のコーナーにアップロードされていますので、関心のある方はどなたでもご覧ください。

中部ブロックでは2015年2月に名古屋市内で、「社会福祉学会フォーラム」が開催される予定です。現在社会福祉学会の研究委員会(フォーラム担当)と中部ブロック部会(常任幹事会)が日程やテーマについて話し合い、理事会に諮りながら準備を進めています。詳細は順次学会のホームページやメーリングリストでお知らせしますので、皆様、どうぞご参加ください。